

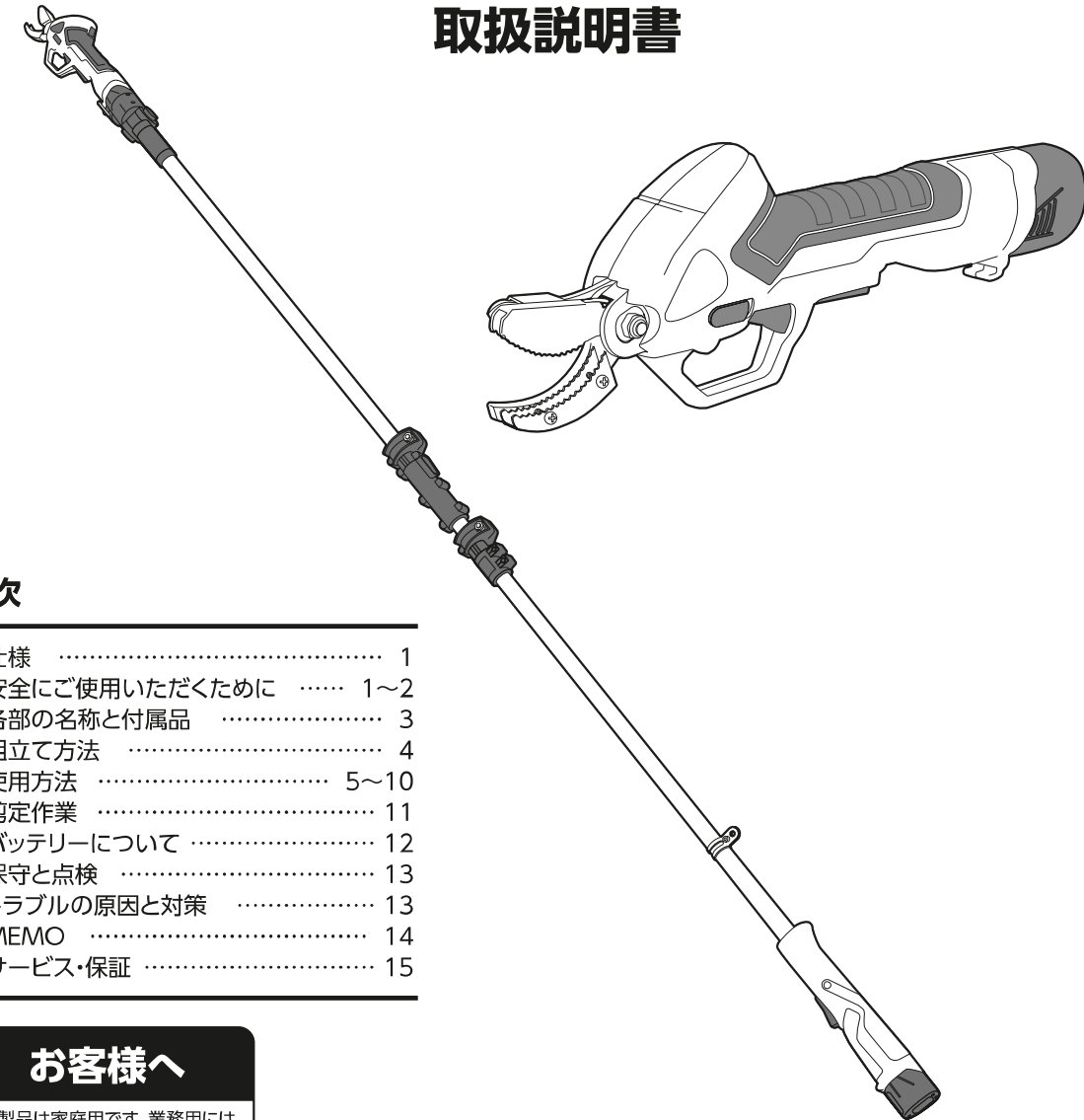


LPV-1025

10.8V充電式

家庭用

コードレス高枝切りバサミ 取扱説明書



目次

●仕様	1
●安全にご使用いただくために	1～2
●各部の名称と付属品	3
●組立て方法	4
●使用方法	5～10
●剪定作業	11
●バッテリーについて	12
●保守と点検	13
●トラブルの原因と対策	13
●MEMO	14
●サービス・保証	15

お客様へ

本製品は家庭用です。業務用には
お使いにならないでください。



警告

安全のため 必ず この取扱説明書をよくお読みください。
本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。

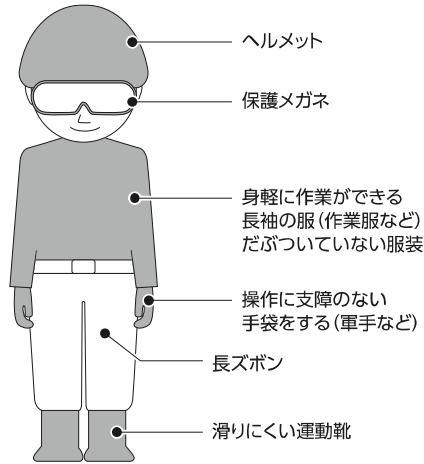
本機は充電式の高枝切りバサミです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

仕 様

型 式	LPV-1025
定 格 電 圧	DC10.8V
本 体 サ イ ズ	単品使用時：全長 345×全幅 47×全高 112 (mm)
	着脱式伸縮延長ポール使用時： 全長 2,420～3,010×全幅 47×全高 112 (mm)
本 体 質 量	単品使用時：約 915g
	着脱式伸縮延長ポール使用時：約 2,310g
最 大 切 断 径	生木φ16 mm
作業量の目安	約 500 カット以上 ※φ10 mm/パルサ材
刃 の 材 質	特殊鋼・クロムコーティング
パ ッ テ リ ー	2.5Ah リチウムイオン電池
充 電 時 間	約 2 時間
充 電 器 入 力	AC100V 50/60Hz
充 電 器 出 力	1.5A

※最大切断径は、実際に切る枝の種類、刃の状態、充電の状態によって変わることがあります。
※作業量の目安は、実際に切る枝の種類や太さ、刃の状態、充電の状態によって変わることがあります。
※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますのでご了承ください。

下図のような動きやすい服装で作業をおこなってください。



安全にご使用いただくために

このたびは「コードレス高枝切りバサミ LPV-1025」をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書を良くお読みいただき、警告および注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保存しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警 告

誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

本機は充電式の高枝切りバサミです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

- 輸送途中の衝撃などの理由で部品や金具が緩んだり破損することがあります。ご使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合、お買い求めの販売店が商品問い合わせ先までご相談ください。
- 作業者は長袖、長ズボン、滑りにくい運動靴、保護メガネ、ヘルメット、手袋等を必ず身に付けてください。身に付けないと、処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因となります。
- 作業前に刃に欠けや割れがないか確認してください。
- ご自身での刃の交換はできません。刃の交換の際は、お買い求めの販売店、または商品問合せ先までご連絡ください。

- 作業場に電線などがないことを確認してください。電線などがありますと刃で切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
- 雨の中や雨上がり、散水直後の剪定はしないでください。感電や漏電のおそれがあり大変危険です。
- 揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 作業中は、本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- お子様やご使用方法がわからない方には絶対にご使用させないでください。
- お子様や作業者以外の人を作業場10m以内に近づけないでください。作業時に飛散した枝や異物でケガをするおそれがあります。
- 運転中は絶対に刃に手や足等を近づけないでください。
- 次の作業のときは、必ずバッテリーを本機から外して作業してください。

- ・刃の異物を取り除くとき。
- ・刃に直接触れるとき。
- ・調整、点検を行うとき。
- ・本機を持ち運ぶとき。
- ・本機を使用しないとき、保管するとき。

- 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は、ただちに使用をやめてお買い求めの販売店、または商品問い合わせ先までご連絡ください。
- お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。
- 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。

- 不意な始動の原因になりますので、スイッチに指をかけて運ばないでください。

- バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。

- 専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリーを使用しないでください。充電器やバッテリーは絶対に改造しないでください。

- 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触らないでください。

- ・万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で充分洗い医師の診察を受けてください。
- ・バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

- 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

- ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。リサイクルのため、お買い上げの販売店へご持参ください。

- ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・ガス・接着剤などがある場所では充電しないでください。

- 充電器のバッテリー接続部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。バッテリーを工具箱や釘袋など金属と一緒にあるおそれがある場所には保管しないでください。発煙・発火・破裂のおそれがあります。

- 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

- 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグ・バッテリーを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙・発火・破裂のおそれがあります。

- バッテリーに釘などの尖ったものを刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。

- バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

- 正しく充電してください。

- ぬれた手で本体やバッテリーに触らないでください。

- 着脱式伸縮延長ポールを使用されるときは、必ず安全金具で本体と着脱式伸縮延長ポールを固定してください。また、ご使用前には必ず安全金具で固定されているかご確認ください。

- 連続作業時に本体のグリップ部が熱くなることがあります。これは、連続使用によるモーターの温度上昇によるもので、不具合現象ではございません。グリップ部に熱を感じられましたら、ご使用をやめ本体を冷ましてから再度ご使用ください。



注 意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。取付けが確実でないと外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事に使用してください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながるおそれがありますので、必ず守ってください。

剪定作業

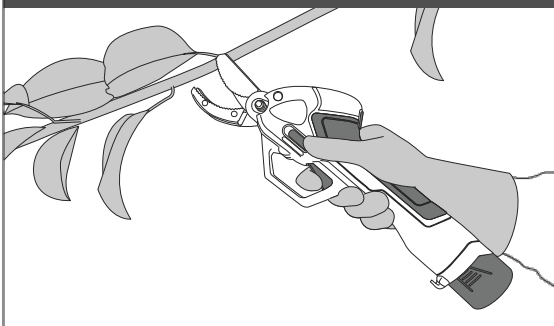
警告

- 剪定する方向に手や足を出さないでください。重大なケガや事故の原因となります。万が一、指や体の一部をはさみ込んだ場合は、直ちにトリガースイッチから指を離してください。
 - 剪定作業をする場所に、電気コードや針金がないことを確認してください。刃が電気コードや針金に接触すると感電や漏電、故障のおそれがあります。
 - 雨上がりや散水後など濡れた庭木の剪定には使用しないでください。感電のおそれがあります。
 - 高所作業をするときは、下に人などがいないことを確認しおこなってください。本機を誤って落とすと、重大な事故の原因となります。
 - 最大切断径は、生木 16 mm です。16 mm 以上の枝の切断には使用しないでください。
 - 太い枝などが刃に噛みこんで本機が止まったときは、バッテリーを取り外し枝を取り除いてください
- ※枝などが取り除けない場合や、取り除いても作動しない場合はお買い求めの販売店、又は商品問合わせ先までご連絡ください。
- 着脱式伸縮延長ポールを使用されるときは、必ず安全金具で本体を固定してください。また、ご使用前には必ず安全金具で固定されているかご確認ください。
 - 連続作業時に本体グリップ部が熱くなることがあります。その際はご使用をやめ、本体を冷ましてから再度ご使用ください。

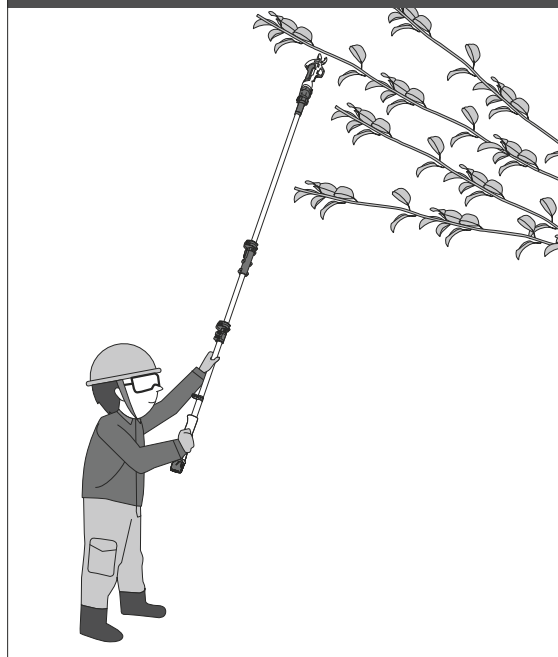
注意

- 動きやすい服と滑りにくい靴を着用してください。また、長袖・長ズボン・保護メガネ・手袋を必ず身に着けて作業をしてください。
- 本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかり握っていないと、作業中に振動などで手から離れ、事故の原因となります。
- はしごに登って作業するなど、不安定な姿勢で作業をしないでください。事故の原因となります。
- 本機を持ち運ぶときに、刃でケガをするおそれがあるので、ご注意ください。本機を持ち運ぶときには必ず、付属のブレードカバーを取付けてください。
- 刃に手や身体を近づけないでください。

本体のみで使用



着脱式伸縮延長ポールを取付けて使用



バッテリーについて

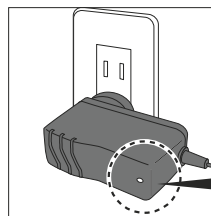
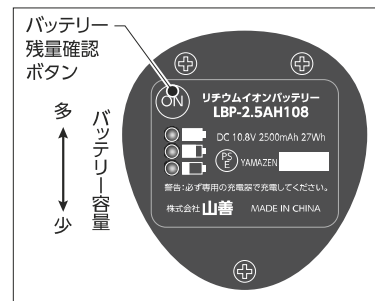
警告

- バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。バッテリー液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 専用の充電器やバッテリーを使用してください。指定したバッテリー以外は充電しないでください。

バッテリーの充電方法

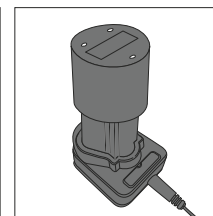
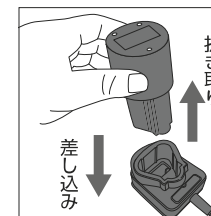
バッテリー残量確認ボタンを押してバッテリー残量を確認できます。

- ①充電器と電源アダプターを接続したまま、電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。
 - ②バッテリーを充電器に奥までしっかり差し込むと、充電を開始します。
 - ③充電が完了したら、バッテリーを充電器から抜き取ります。
 - ④充電器の電源アダプターを電源コンセントから抜き取ります。
- ※フル充電の所要時間目安は約2時間です。実際には、充電時の気温や室温、電池の残量などにより充電時間は異なります。



電源アダプターのランプ

- 充電前：緑点灯
- 充電中：赤点灯
- 充電完了：緑点灯



※バッテリーを充電器の奥までしっかり差し込んでも、赤点灯に変わらず充電を開始しない場合、バッテリーが高温です。冷却後再度充電してください。冷却後再度充電をしても赤点灯に変わらず充電を開始しない場合は、バッテリー不良・ショート等の可能性があります。お買い求められました販売店、または商品問合わせ先までご相談ください。

バッテリー保護機能

本機で作業中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- 本機が過負荷状態になるとモーターが自動停止します。トリガースイッチをいったんはなし、再度握りなおしてください。
- バッテリー容量が少なくなるとモーターが自動停止します。

注意

炎天下での作業でバッテリーが高温になるとモーターが自動停止します。

バッテリーを長持ちさせるには

- 力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- フル充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。
- 使用直後などの熱くなったバッテリーは、冷やしてから充電してください。

バッテリーの回収について

使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い求めの販売店へご持参ください。

使用後はリサイクルへ



保守と点検

 警告

- お手入れ時には、必ず丈夫な手袋をつけてケガをしないように刃に気を付けておこなってください。
- 必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。バッテリーを取付けたままおこないますと、本機が不意に動き出してケガや重大な事故の原因となります。

- 使用後には丈夫な手袋を着用して刃や本体についた異物や汚れ、樹液等を固めのブラシと柔らかい布でよく取り除いてください。
- プラスチック部分の汚れがひどいときは、薄めの台所用中性洗剤を含ませた布で拭いてください。
※ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などは、絶対に使用しないでください。
- 掃除後は良く乾燥させてください。
- 刃にブラシや布を使用し、機械油(ミシン油、自転車油等)を刃先などに塗布してください。
- 危険ですので、必ず丈夫な手袋を着用してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 収納するときは、バッテリーを外し、刃にブレードカバーを取付けて収納してください。

トラブルの原因と対策（本製品は一般家庭でのご使用を目的にしていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。）

故障かなと思われましたら、次の内容に添って点検を行ってください。

症 状	原 因	処 置
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	ポール接続部が正しく接続されていますか。	P7「着脱式伸縮延長ポールの接続方法」を確認し、再度接続してください。
	バッテリーの温度が高温になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。
	過負荷になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。
	バッテリー容量が少なくなってますか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
	刃に異物が挟まっていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
使用時に 異音がでた	刃に異物が挟まっていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	刃に異物が付着していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	刃が欠けたり、変形していませんか。	刃の交換が必要です。お買い求めの販売店、または商品問合せ先までご連絡ください。
	刃の寿命ではありませんか。	刃の交換が必要です。お買い求めの販売店、または商品問合せ先までご連絡ください。
枝がうまく 刈れない	刃が欠けたり、変形していませんか。	刃の交換が必要です。お買い求めの販売店、または商品問合せ先までご連絡ください。
	刃の寿命ではありませんか。	刃の交換が必要です。お買い求めの販売店、または商品問合せ先までご連絡ください。
	太い枝を刈っていませんか。	最大切断径は生木16mmです。16mm以上の枝の切断には使用しないでください。

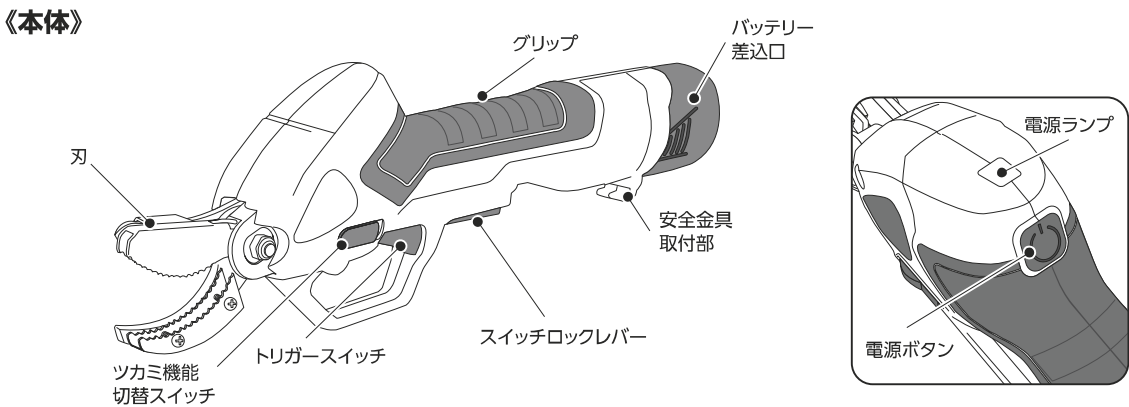
表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。

MEMO

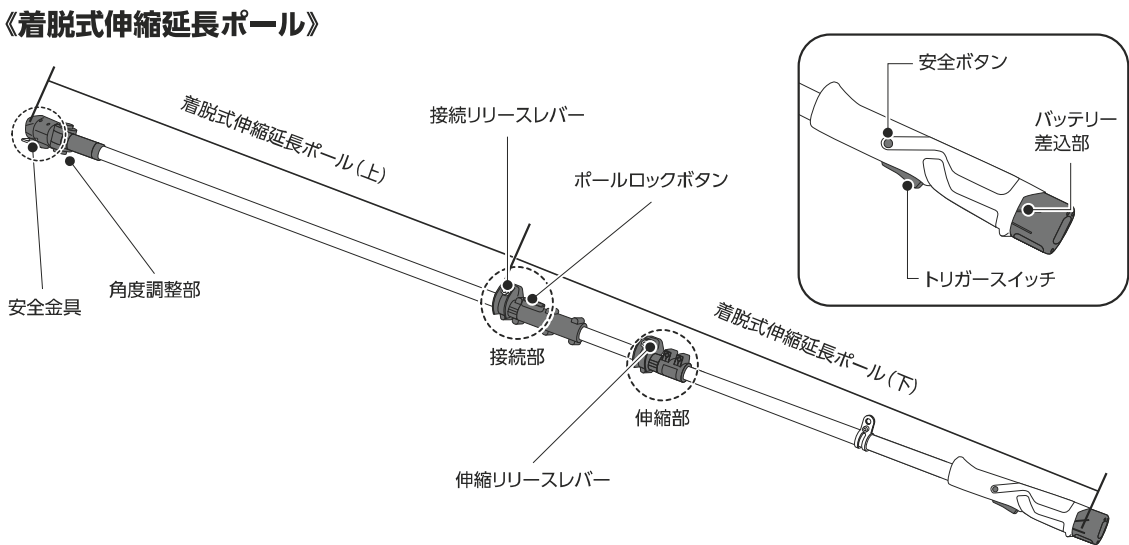
14

各部の名称と付属品

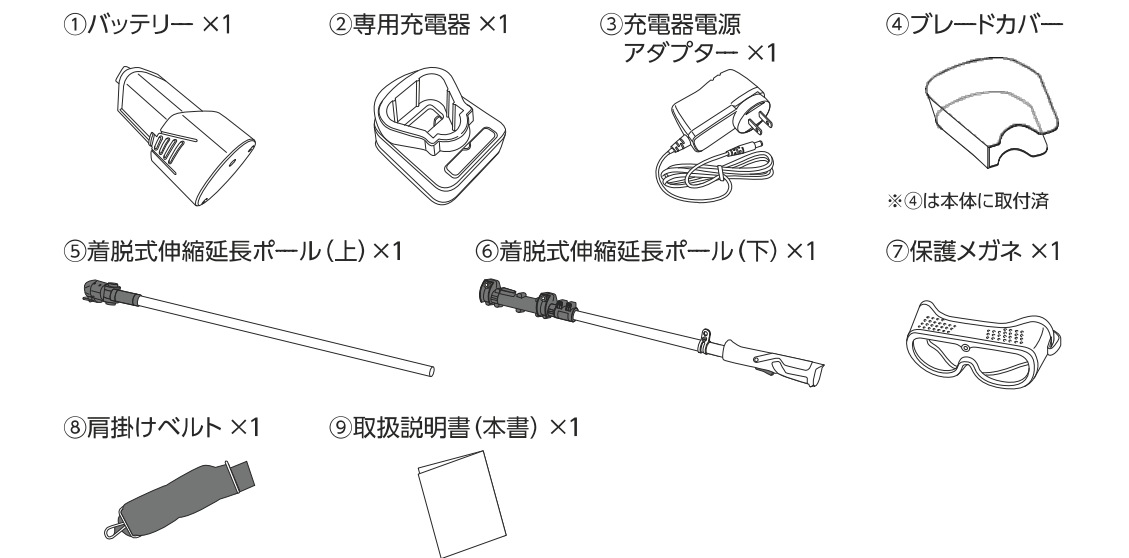
《本体》



《着脱式伸縮延長ポール》



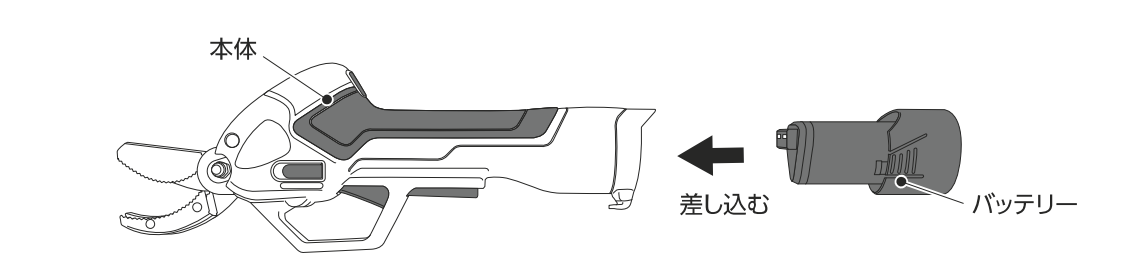
付属品の明細



組立て方法

■本体のみ使用する場合

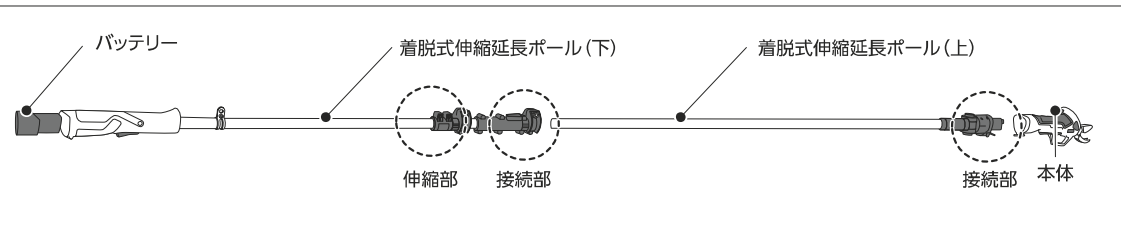
本体にバッテリーを取付けてください。詳しくはP5「バッテリーの取付け・取り外し方法」をご参照ください。



■着脱式伸縮延長ポールを取付けて使用する場合

- ①着脱式伸縮延長ポール(下)に着脱式伸縮延長ポール(上)を差し込んでください。
 - ②着脱式伸縮延長ポール(上)に本体を差し込んでください。
 - ③着脱式伸縮延長ポール(下)にバッテリーを差し込んでください。
- ※取外しは、取付けと逆の手順で行います。

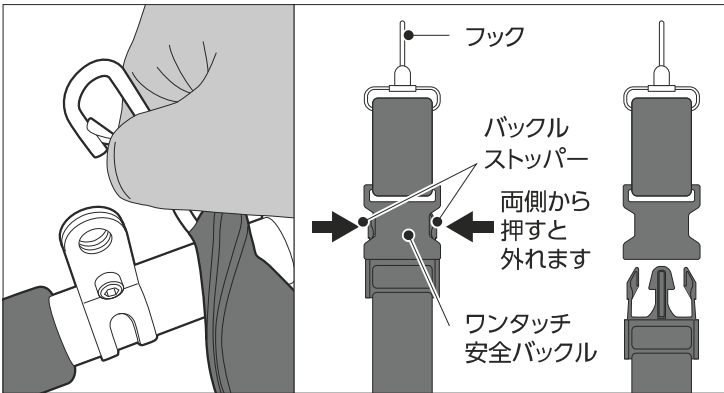
参 考	
着脱式伸縮延長ポールの接続方法	P7
着脱式伸縮延長ポールの長さ調整方法	P8
本体と着脱式伸縮延長ポールの接続方法	P9



※着脱式伸縮延長ポールは、作業しやすい長さにご調整ください。

■肩掛けベルトの取付け・取り外し方法

- ①肩掛けベルトを左肩からたすき掛けし、フックを取付け金具に確実に引っ掛けます。
- ②作業しやすいように肩掛けベルトの長さを調整してください。
- ③フック及びワンタッチ安全バックルを引っ張って、抜けがないことを確認してください。
- ④バックルストッパーを両側から押すと、バックルが外れます。
- ⑤緊急時にはバックルストッパーを押して、本機を離脱してください。

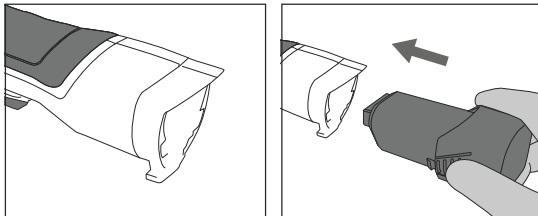


使用方法

■ バッテリーの取付け・取り外し方法

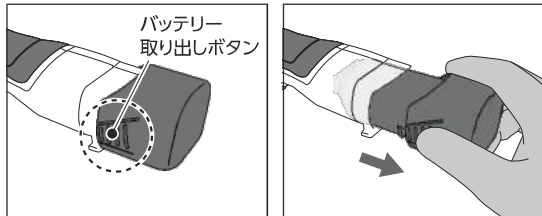
《本体への取付け方法》

バッテリーを本体のバッテリー差込口に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



《本体から取り外す方法》

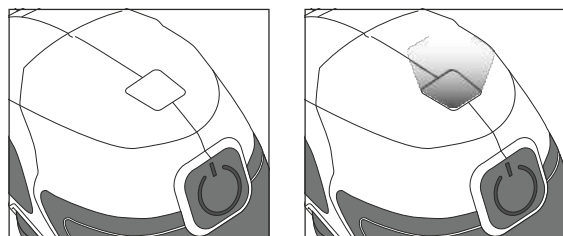
バッテリーの取り出しボタンを親指と人さし指で押しながら、バッテリー全体を掴み本体から抜き出します。



着脱式伸縮延長ポールも本体と同じ方法で、バッテリーの取付け・取り外しができます。

■ 電源ボタンの操作方法

- ①電源ボタンを1回押すと、電源ランプが緑色に点灯し電源ON (通電中) になります。
- ②通電中に電源ボタンを1回押すと、電源ランプが消灯し電源OFFになります。



電源 OFF

電源 ON (通電中)

電源の自動OFF機能

- 通電中に5分以上放置すると自動的に電源がOFFになります。
- 通電中5分以内に作動させた場合、再度の作動から5分間放置すると自動的に電源がOFFになります。

※電源ボタンは本体のみとなります。着脱式伸縮延長ポールを取付けて作業される場合は、予め本体の電源ボタンを1回押して通電状態にしてから着脱式伸縮延長ポール(下)のスイッチで作動させてください。また、5分以上放置すると自動的に電源がOFFになるので、その際は再度本体の電源ボタンを押して通電状態にしてください。

■ スイッチの操作方法

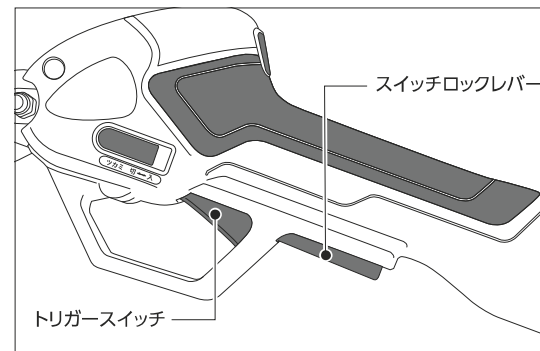
⚠ 警告

スイッチを入れる前には、手や身体が刃に触れていないか、周りに人がいないかなど、必ず安全確認をおこなってください。

《本体のみ使用する場合》

ツカミ機能 切

- ①ツカミ機能切替スイッチを「切」にします。
- ②本体の電源ボタンを押し通電状態します。
- ③本体のスイッチロックレバーを握りながらトリガースイッチを握ると刃が閉じて枝を切断します。
- ④枝の切断後、トリガースイッチを離すと刃が開き元の状態に戻ります。

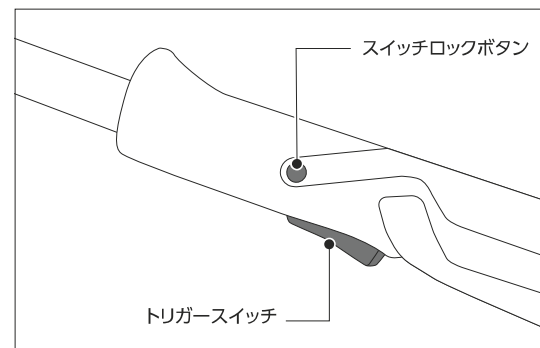


《着脱式伸縮延長ポールを取付けて使用する場合》

※着脱式伸縮延長ポール取付け時は、本体のスイッチは起動しません。着脱式伸縮延長ポールにあるスイッチとボタンで操作してください。

ツカミ機能 切

- ①本体のツカミ機能切替スイッチを「切」にします。
- ②本体の電源ボタンを押し通電状態します。
- ③着脱式伸縮延長ポールのスイッチロックボタンを握りながらトリガースイッチを握ると刃が閉じて枝を切断します。
- ④枝の切断後、トリガースイッチを離すと刃が開き元の状態に戻ります。



■着脱式伸縮延長ポールの接続方法

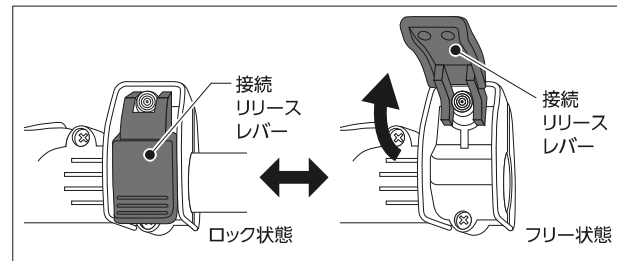
⚠ 警告

- 着脱式伸縮延長ポール(上)と(下)の接続は、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。
- 接続部が正しく接続されていない場合は、通電せず作動しません。その際は、着脱式伸縮延長ポール(上)と(下)を正しく接続してください。

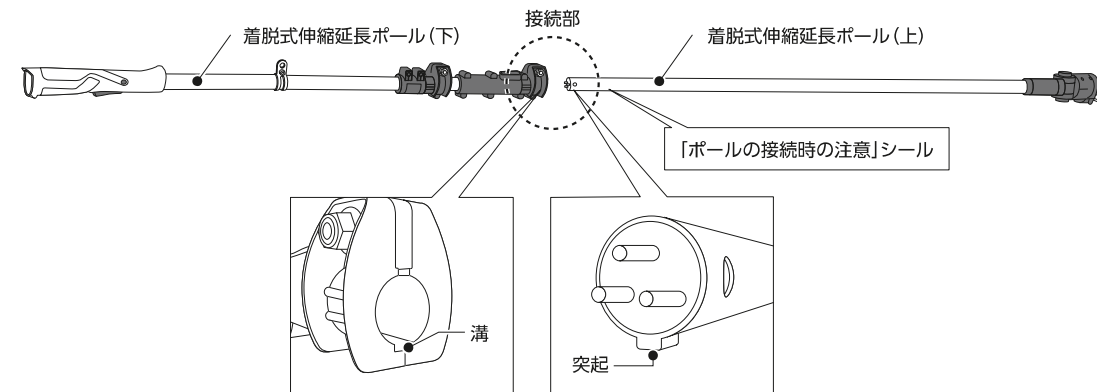
《着脱式伸縮延長ポール(上)と(下)の接続》

《取付け》

- ①右の図のように、着脱式伸縮延長ポール(下)の接続リリースレバーを上へあげてフリー状態にしてください。



- ②着脱式伸縮延長ポール(下)に着脱式伸縮延長ポール(上)を「ポール接続時の注意」シールの赤いラインまで差し込んでください。この際、着脱式伸縮延長ポール(上)の凸部と(下)の凹部をあわせて差し込んでください。

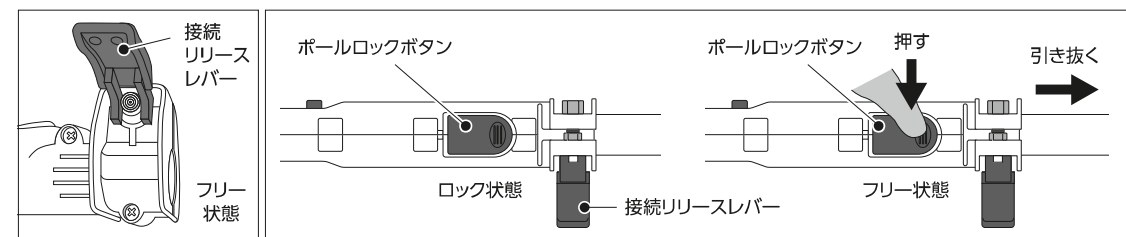


- ③着脱式伸縮延長ポール(下)の接続リリースレバーを下へおろしてロック状態にしてください。

接続部が正しく接続されていない場合は、通電せず作動しません。使用中ポールが抜ける方向への力が加わり作動しなくなった場合は、再度ポールを赤いラインまで差し込んでご使用ください。

《取り外し》

- ①着脱式伸縮延長ポール(下)の接続リリースレバーを上へあげてフリー状態にしてください。
- ②着脱式伸縮延長ポール(下)のポールロックボタンを押しながら、着脱式伸縮延長ポール(上)を引き抜いてください。

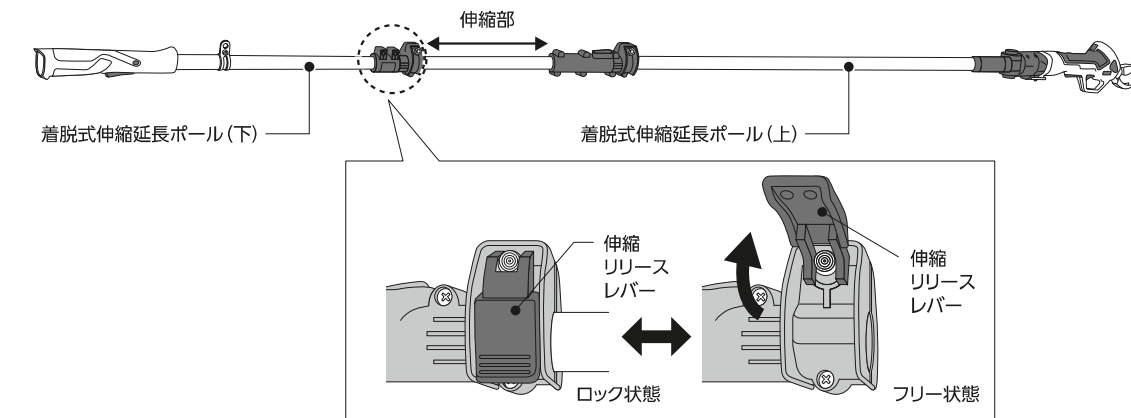


■ 着脱式伸縮延長ポールの長さ調整方法

⚠ 警告

- 着脱式伸縮延長ポールの長さ調整は、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。
- ご使用前には必ず接続部がしっかりと接続されているかご確認ください。

- ①着脱式伸縮延長ポール(下)の伸縮リリースレバーを上へあげてフリー状態にしてください。
- ②着脱式伸縮延長ポール(下)の伸縮部を作業しやすい長さに調整してください。
- ③着脱式伸縮延長ポール(下)の伸縮リリースレバーを下へおろしてロック状態にしてください。



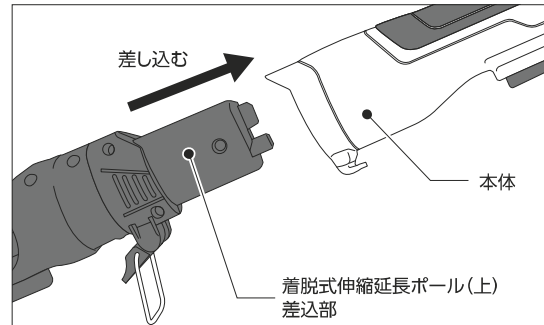
■本体と着脱式伸縮延長ポールの接続方法

⚠ 警告

- 着脱式伸縮延長ポールと本体の接続は、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。
- 着脱式伸縮延長ポールを使用されるときは、必ず安全金具で本体と着脱式伸縮延長ポールを固定してください。また、使用前には必ず安全金具で固定されているかご確認ください。

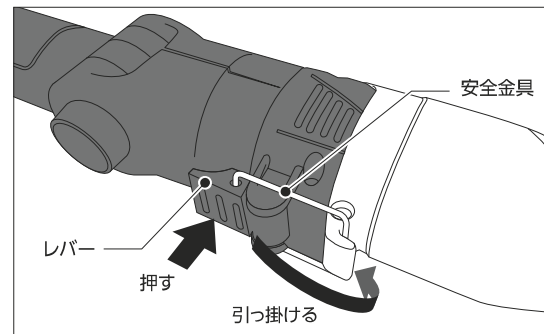
《本体と着脱式伸縮延長ポールの接続方法》

バッテリーを抜いた本体のバッテリー差込部に、着脱式伸縮延長ポール(上)の差込部を「カチッ」と音がするまで差し込みます。



《安全金具のセット方法》

着脱式伸縮延長ポール(上)にある安全金具を、本体の安全金具取付け部に引っ掛け、レバーを下に押し固定します。

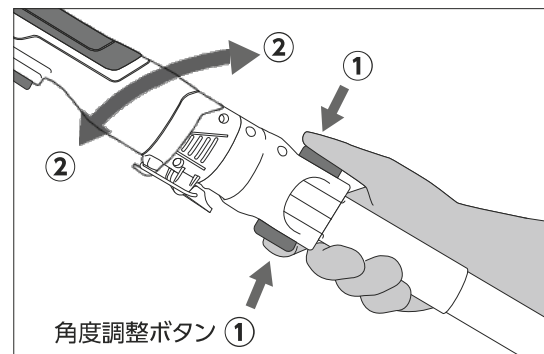


⚠ 警告

- ヘッド角度の調整は、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。
作動中ヘッド角度の調整をおこなうと、ケガの原因となり危険です。
- ヘッド角度の調整時は、スイッチ部を握らないようにしてください。
不意の作動の原因となり大変危険です。
- ヘッド角度の調整時は、刃に触れないように注意してください。
ケガの原因となります。

■ヘッド角度の調整

- ①着脱式伸縮延長ポール(上)にある2か所の角度調整ボタン「PUSH」を押し込みます。
- ②本体を左右に動かして角度を変えます。角度調整ボタンから指を離し「カチッ」を音がなって止まる所まで動かすと固定されます。

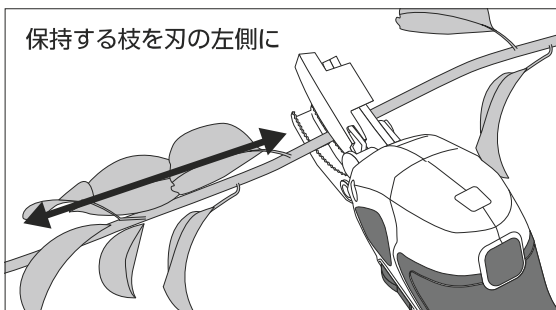
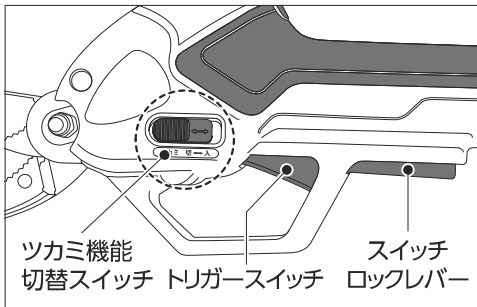


■ツカミ機能の操作方法

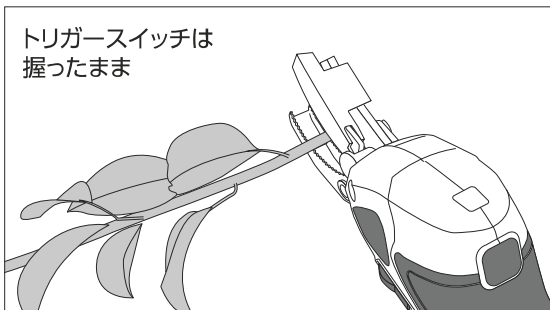
ツカミ機能により、切り取った枝や果樹などをハサミで保持することができます。果樹の収穫や敷地外に出た枝の切断などに大変便利な機能です。

- ①本体のツカミ機能切替スイッチを「入」にします。
- ②本体の電源ボタンを押し通電状態します。
- ③掴みたい枝や果樹などを本体の刃の左側になるように位置をあわせませす。
- ④本体のスイッチロックレバーを握りながらトリガースイッチを握ると枝を切断します。この際、トリガースイッチを握ったままにすると切り取った枝を保持し続け、トリガースイッチを離すと保持が解除します。

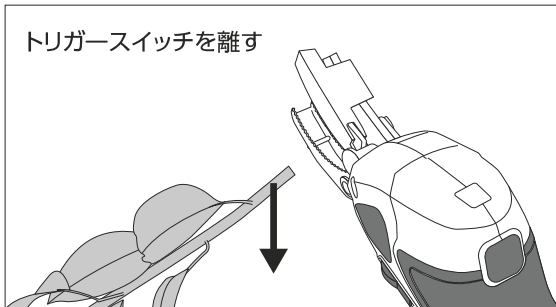
着脱式伸縮延長ポールも本体と同じ方法で、ツカミ機能を使用できます。



- ①ツカミ機能で保持する枝を刃の左側にセットする。



- ②トリガースイッチを握り枝を切断し、そのままトリガースイッチを握ったままで切り取った枝を保持します。



- ③トリガースイッチを離すと、切り取った枝が下に落ちます。